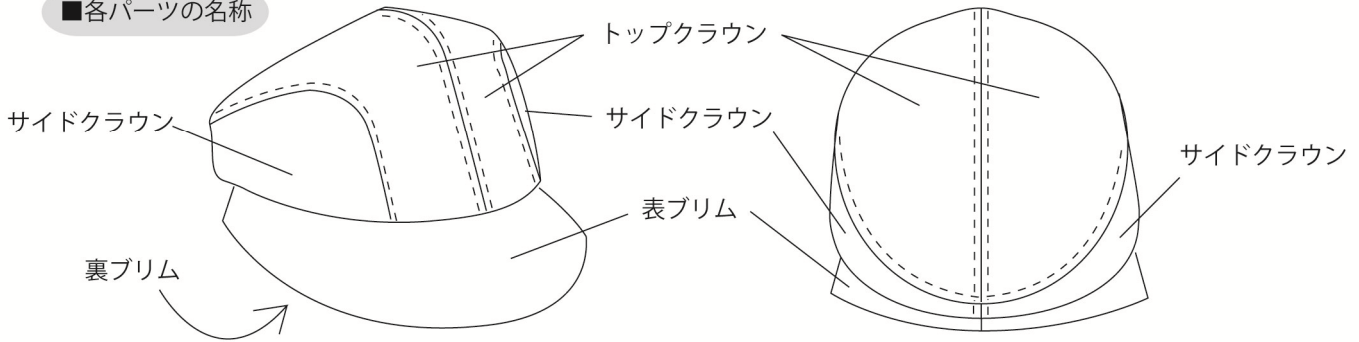


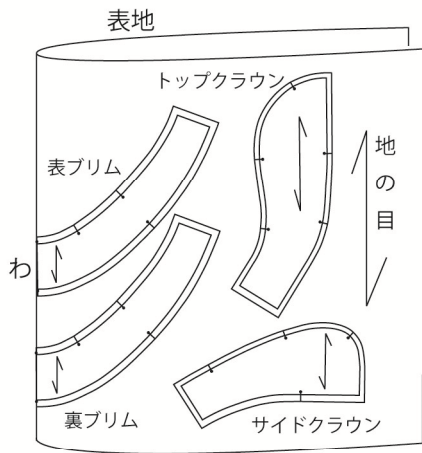
■各パーツの名称



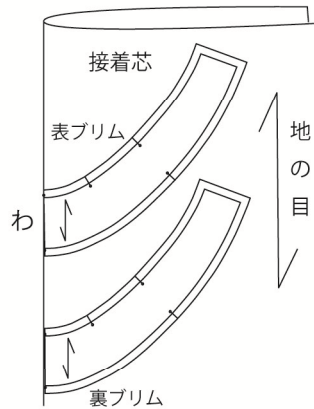
■1. 裁断

注意) *左右対称になるようパーツを裁断します。(わで裁つパーツは型紙の段階で左右対称の型にしてから裁断しても可)

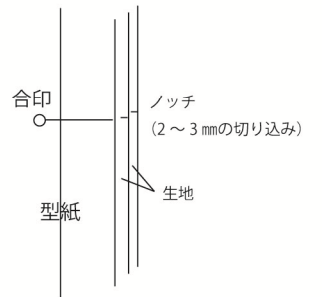
裁断例



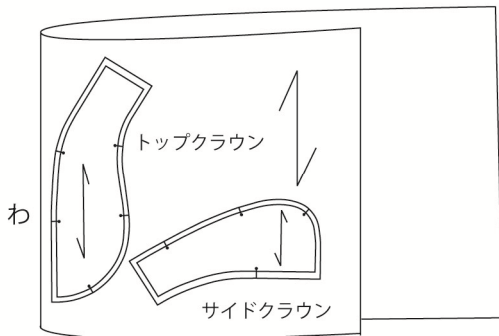
*ブリム用の接着芯 (不織芯) の裁断
(厚手であまり硬くないものが縫製しやすいです。)



*合印位置には2~3mmのノッチ (切り込み) を入れておきます。

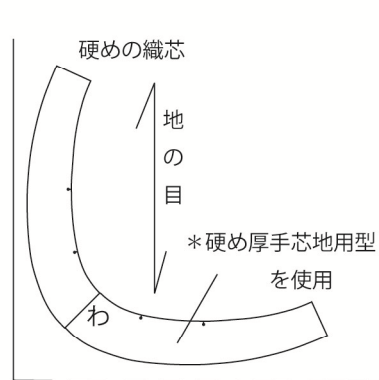


裏地



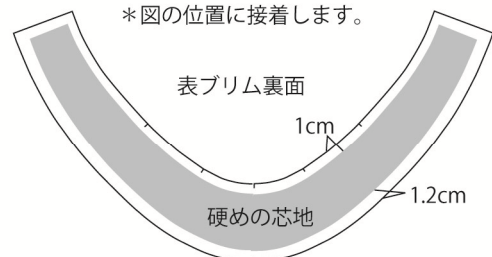
硬めの厚手芯地を使用する場合

*織芯を使う場合地の目をバイアス方向に取ります
硬めの芯を使う場合は表ブリム用に1枚裁断

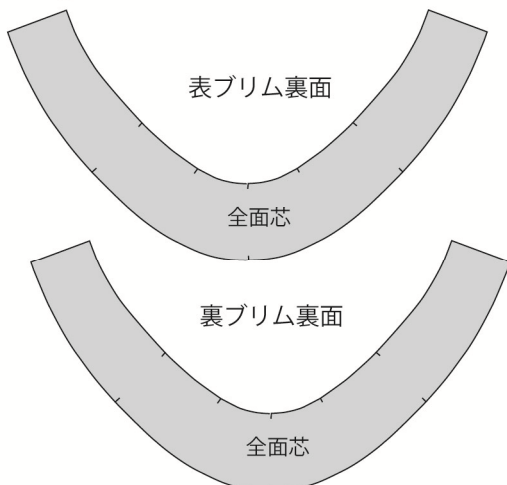


バイアス地の目

*図の位置に接着します。

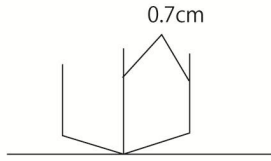
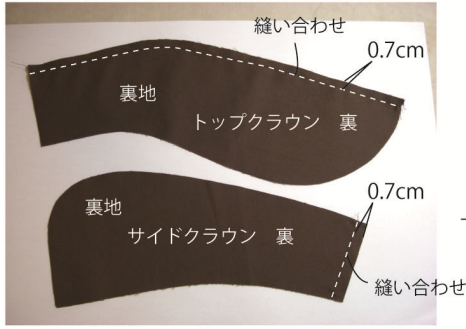


■2. 芯貼り

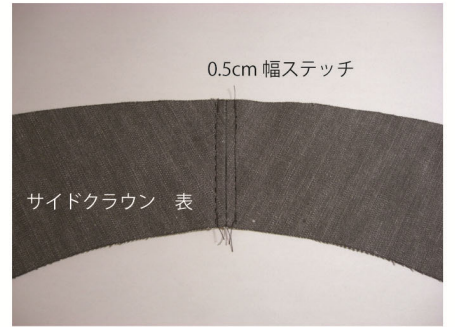
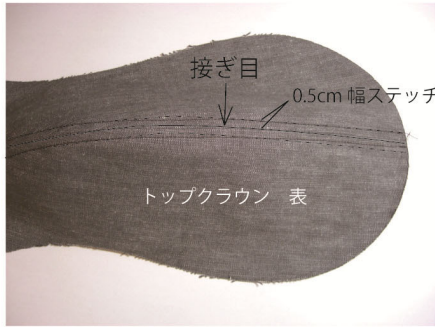


■3. トップクラウンの天部分、サイドクラウンの後中心を縫い合わせ、縫代を割る。

表地、裏地それぞれ同じ位置を縫い合わせる (図↓は裏地)



■4. 縫い合わせた部分に 0.5cm 幅のステッチをかける。

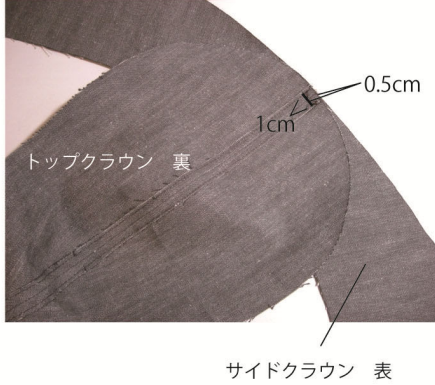


■5. トップクラウンとサイドクラウンを縫い合わせる。

接ぎ目がずれないように 1cm ほどの返し縫いで仮留めしておく。

*サイドクラウンを上にして端から 0.7cm の位置を縫い合わせる。サイドクラウンをやや引っ張り気味に少しづつ端を合わせていきながら縫い合わせる。

クラウンを縫い合わせた状態

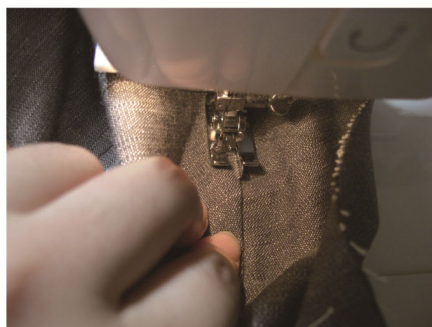


*待ち針で留めて縫うとカーブ部分が縫いにくいので そのままで縫いにくい場合はしつけ糸で留めて縫います。

■6. トップクラウン側に縫代を倒してアイロンをかける。

仕上げ用の万十 (プレスボール) 等に当ててアイロン。(プレスボールが無い場合はトイレトペーパーに当てても可)

■7. トップクラウン側に 0.5cm のステッチをかける。



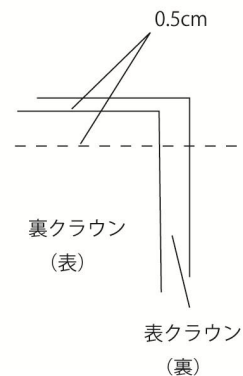
■8. クラウンの裏地にアイロン

表地と同じくアイロンで形を整える。
(裏地は縫代を倒してのステッチはかけません。)



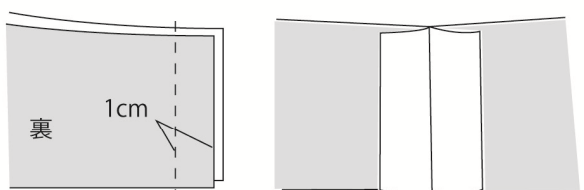
■9. クラウンの裏地と表地を仮留め

表地と裏地が外になるように合わせ、周囲 0.5cm ほどの位置でミシンで仮留めしておきます。



■10. ブリムを作る。

ブリムの後中心を縫い合わせ縫代を割る。

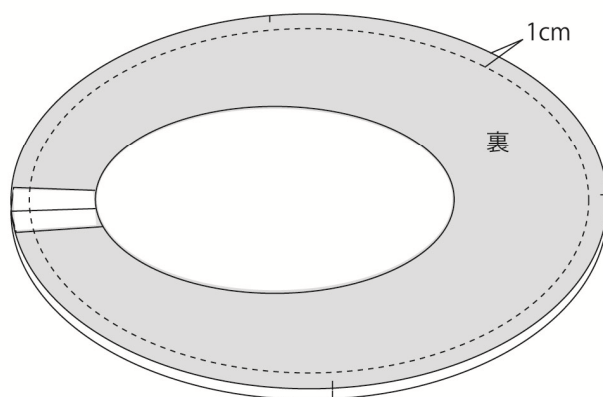


中表に合わせる

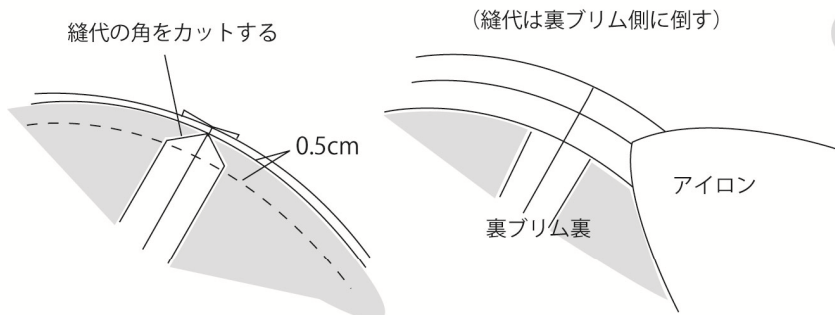
割る

■11. 表ブリムと裏ブリムを縫い合わせる。

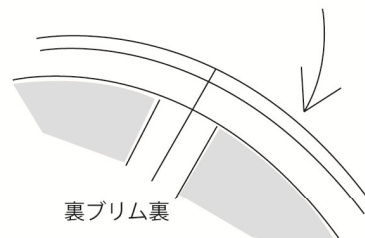
(裏ブリムを上にして縫い合わせる。)



■12. 周囲の縫代を 0.5cm にカットしてアイロンで割る。

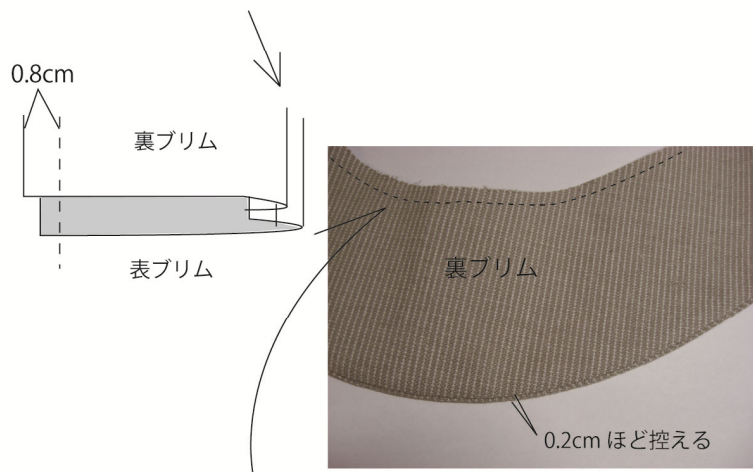


■13. さらに表ブリム側の縫代を 2mm ほど切り落とす。



■14. 表に返して形を整えアイロンをかける。

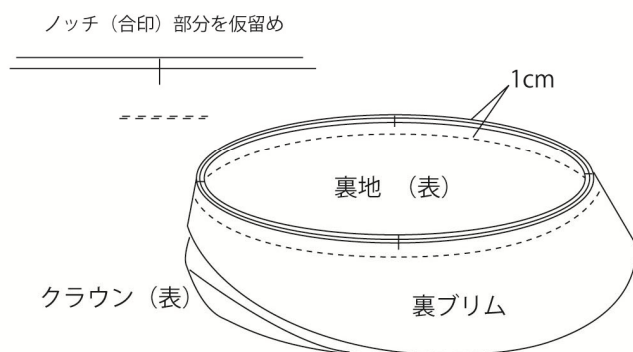
この時、裏ブリム側を 0.2cm ほど控える。



*ブリム端がずれないようにミシンで仮留めしておく。

■15. クラウンとブリムを中表に縫い合わせる。

前中心、後中心、サイドの合印位置でずれないように 1cm ほどの返し縫いで留めつけておくと縫い易いです。クラウン側にイセ込みのゆとりが入っています。ミシンで縫う時はブリムを上にしてブリム側をやや引っ張り気味に縫い合わせていきます。(待ち針で留めつけてから縫っても可)



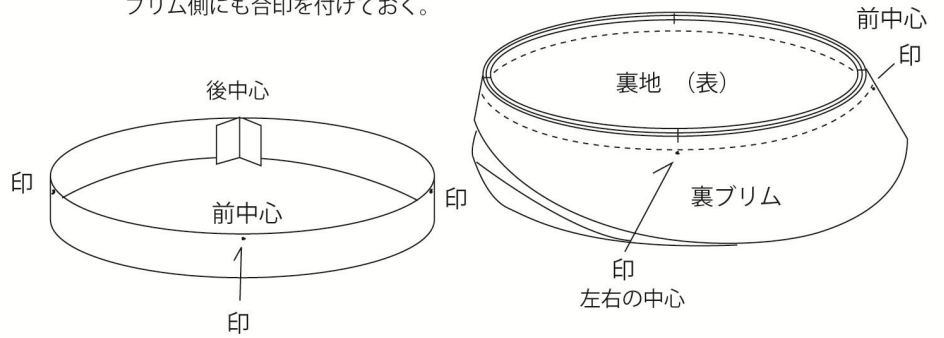
■16. サイズテープの準備

サイズテープを帽子サイズ+3cmの長さにカットし、1.5cmの縫代で縫い割る。



■17. サイズテープの印付け

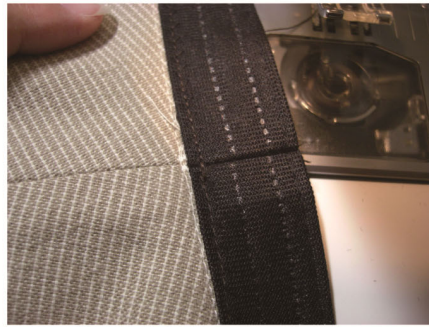
サイズテープを4等分した位置にそれぞれチャコ等で印を付けておく。ブリム側にも合印を付けておく。



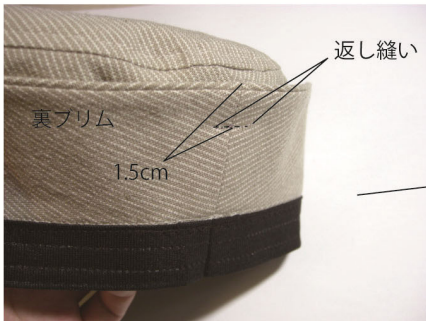
■18. ブリムを縫い付ける。

ブリムを縫い合わせたステッチのきわに（縫代側に0.1cmほどの位置）サイズテープを少し引っ張りながら合印同士が合うように縫い付けていきます。（*型紙上ブリムの付け寸法の方よりもサイズテープの方が小さくなるようになっています。）

*合印を合わせて待ち針で留めておいても可。



■19. サイドクラウンとブリムを1~2cmの返し縫いで留め付ける。



表に戻すとこんな感じ。



■20. 出来上り。



*シンプルなデザインです。

コサージュを付けたり、レースや飾りベルトを付けたりアレンジも楽しんで下さい。

